

POC 超音波研究会取得クレジットについて

#日本救急医学会 救急科専門医更新時のクレジットについて

Point-of-Care 超音波研究会が、日本救急医学会「救急科専門医更新に必要な、学術業績・診療以外の活動」として、学術集会の該当研究会として認められております。

(基準表中参照 1：国内学会・研究会) 日本専門医機構 救急科専門医更新基準 (2018 年 10 月版)。

POCUS 研究会での発表・司会・座長・参加 (要件有) で、それぞれ 1 単位が認められます。

#日本超音波医学会 専門医更新時のクレジットについて

Point-of-Care 超音波研究会への参加および発表は、公益社団法人日本超音波医学会専門医更新時の単位の認定 (参加 5 単位、発表 5 単位) として、2019 年 3 月認められました。

第 7 回 POC 超音波研究会 (2019 年 7 月開催) から適用となります。(2019/3/4)

#日本超音波医学会 専門医受験時のクレジットについて

Point-of-Care 超音波研究会での発表が、公益社団法人日本超音波医学会 専門医受験時の業績として認められます。第 7 回 POC 超音波研究会 (2019 年 7 月開催) から適用となります。

また、本研究会の会員歴 3 年以上で、日本超音波医学会認定超音波専門医認定試験受験時の会員歴として認められます。POCUS 研究会の在籍証明書が必要な方は、事務局までメールでご請求ください。(2018/12/7)

#日本区域麻酔学会 認定医・指導医の更新クレジットについて

第 7 回 POC 超音波研究会では、2019/7/28 日午前開催の末梢神経のハンズオンセミナーを、日本区域麻酔学会の認定ハンズオンセミナーとして申請し、認可されております。

本セミナーを受講しますと、日本区域麻酔学会 認定医・指導医の更新に必要な業績単位(10 単位/回)として認められます。(第 7 回 POC 超音波研究会神経ハンズオンセミナーのみ適用となります。)

*各学会への申請の際は、上記の取得単位数等について各学会にご確認ください。

2019 年 5 月現在